



# 信濃小中学校だより そよげわか竹

## 楽しかったそば打ち体験・戸隠キャンプ (7学年)

### そば打ち体験 (うつくろりん)

今年の7学年の総合的な学習の時間のテーマは「信濃町探訪」です。信濃町の魅力を再発見しようと取り組み始めています。その1つの取り組みとして、戸隠キャンプがありました。戸隠と信濃町に共通する特産物のそば。そのそばのことを知るために、キャンプ初日の午前中は戸隠の「とんくるりん」でそば打ちを体験することにしました。自分たちの手で作って食べてみることでそばの魅力に迫ってみたいと考えました。



さあ、そばを作るぞ～

当日の朝はあいにくの雨でしたが、「とんくるりん」には、予定していた時刻に到着しました。中に入り、身支度を整えてグループに分かれて所定の場所に座りました。そして、「とんくるりん」の講師の方から基本的なそばの打ち方を丁寧に教えてもらいました。



こねるコツをつかんできた!

合い、そば粉と小麦粉を入れて割り箸で素早くかき混ぜ、こねていききました。「とんくるりん」の方のようにリズムカルにはこねられませんが、4人で協力しながらこねていくと、だんだんとそばが1つに丸まっていきました。その後、麺棒を使って、そば生地の中心を残しながらそばを伸ばしていくと、まな板いっぱい生地が広がっていききました。あるグループでは、生地を伸ばしている途中にシワができ、破れてしまうというハプニングもありましたが、講師の方に丸め直してもらい、修復することができました。失敗はしてしまいましたが「その方がそばにコシができるよ。」と言って励ましてもらいました。切ったそばは、包丁を少し寝かしてずらしながら切ると、切りやすくなります。そばの打ち方は、そば打ちの達人から教わりました。



シワができないように気をつけるぞ



細く切るの難しいね

が太くなってしまったり、途中で切れてしまったりして、なかなか思うようにいきませんでした。なんとか切れたそばを、ゆでてもらって食べました。初めて自分で打ったそばの味はとてもおいしくて、みんな満足した様子でした。「とんくるりん」では、そばつゆにこだわっていて、つゆの風味を損なわないためにワサビは入れないということでした。言われたとおり、つゆが美味しく、どのグループも一口食べた瞬間に箸が止まりました。でも、みんな分けて食べて、最後の最後まで最後まで食べてしまいました。その後のそば湯も、初めて飲む生徒もいて、一つ一つのことが新鮮な体験でした。



おいしくできたぞ

ちできれいにしようとする姿もありました。そして、気持ちよくそば打ち体験を終えることができました。とてもよい学習ができたそば打ち体験でした。

### (子どもたちの感想から)

● キャンプの1日目でそば打ち体験をしました。これは、一番思い出になっているので、一から作ることができてよかったです。作っているときに「うまいね。」家で作っているの? などと言われました。楽しくできたのでよかったです。● 今日はキャンプがありました。そば打ちや植物園に最初に行きました。そば打ちは2・3回やったことがあるけれど、少し作り方が違ってびっくりしました。こねる時にかたくて大変だったけれど、まとまると楽しかったです。切る時も手本を見せていただいたのですが、ちょうどいい太さですごくいい思いました。そばは自分で作っただけあって、とてもおいしかったです。いい体験になりました。



最後まで片付けするよ



みんなで夕食

7年生にとっては2回目の合同キャンプでした。2年前は5年生として今年9年生と一緒にキャンプに行きました。前回のときは、キャンプファイヤーは別に行っていました。今年も夕食作りからキャンプファイヤー、2日目の小天狗の森でのレクリエーションの3つの活動を合同で行うことになりました。2年前にも同じ場所で活動しているだけに、7年生にとって見通しの持てた活動になりました。

### 5・7年合同キャンプ



夕食作りの1コマ

午前の活動を終え、入村式の後、早速飯ごう炊きさんの準備に取りかかりました。5年と7年で事前に夕食の作り方を教えてもらいました。また、当日使う鍋や飯ごうもしっかりと洗って準備して、当日のカレー作りに取り組みました。それぞれの班で、カレー



キャンプファイヤーの1コマ

の作り方を教えて、事前に家で練習してきた生徒もいました。そのおかげもあって、水加減を間違えてスープ状のカレーになった班はほとんど見かけませんでした。どの班も甲乙がつけがたい美味いカレーになったようです。コンテストの審査員の先生も、どの班を優秀賞に選べばいいのか大変に困っていました。片付けも7年生がリードして、みんなで協力してできました。来た時よりも美しくなるように、最後まで残ってきれいにしてくれた生徒もいてうれしく思いました。

夕食後はキャンプファイヤーです。7年生のレクリエーション係を中心に進めました。5年生もクイズなどの出し物を発表して、その場を盛り上げてくれました。キャンプファイヤーの1コマ

コンテストの優勝を目指し、作り方や材料に工夫をこらした夕食作りになりました。また、7年生の中には、当日作るカレー

イヤーで一番盛り上がったのは何と言ってもフォークダンスでした。5・7年関係なく、輪になって手をつなぎ、マイムマイムとジェンカを踊りました。特にマイムマイムでは、キャンプファイヤーに向かっている「マイム、マイム、……」と大きなかけ声をかけながら楽しむ様子がとても微笑ましく思えました。みんなの気持ちが1つになったようでした。そして最後の締めくくりにグループで花火をしました。大きな花火の後、最後に残った線香花火の火を見つめながら、その日を締めくくりました。心に残るキャンプファイヤーとなり、5・7年の絆がさらに深まったように思いました。

自分たちが5年のときに見ていた7年生の姿を思い出し、今度は自分たちがやる番だと張り切って取り組んだ今年の7年生。準備から5年生をリードしようと頑張る姿がありました。また、リードするだけでなく、5年生が思うようにいかないことを代わりやってみてあげて、後ろから支える姿もありました。キャンプでの経験を今後の学校生活の中でいい形で発揮してくれることを期待しています。



みんなで花火